



「わかりやすくせりしよう」

吹田市立青山台小学校

○ものの個数を種類ごとに分類整理し、簡単な絵や図を用いて表したり読み取ったり比べたりすることができる。

【知識・技能】

○データの個数に着目し、身の回りの事象について簡単な絵や図を用いて特徴をとらえている。【思考・判断・表現】

○簡単な絵や図を用いて、データの個数を表したりその特徴をとらえたり比べたりした過程や結果を振り返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。【学びに向かう力】

育みたい情報活用能力

データを整理し揃えて並べることで数の大小を比較する簡単なグラフに表したり、読み取ったりする力

本時の目標

- 1-1 ものの個数を種類ごとに整理して、簡単な絵や図に表すことができる。
- 1-2 データの個数の特徴を読み取ったり、比べたりできる。

実態からわかること

- ・何事にも前向きに最後まで取り組むことができる。
- ・学習の見通しを持たせることで主体的に取り組める。
- ・ペアワークを通して、温かい話し方、聴き方ができるようになってきている。
- ・ICTを活用することで、視覚的に学べる環境が有効。

子どもの実態

①前向きで明るい児童が多い。
②何事もできるようになりたい、頑張りたい気持ちが強い。

③頑張りを認められることで、さらに努力することができる。

④人の話を最後まで聞き、行動することができる。
⑤クラスの人数が多いが、けがやけんかが少ない。

- ・ アンケート【情報収集】・教科書：あたらしいさんすう１②(東京書籍) 【情報収集】
- ・ MetaMoJi Classroom3 【整理分析】【まとめ・ふりかえり】

★単元計画（全２時間）

	学習内容	主な評価規準【観点】
第１時 本時	・好きなお菓子アンケートの結果を見て、種類ごとの個数に関心をもつ。 ・種類ごとの個数を、整理する方法を考える。 ・絵や図の大きさを揃えて表すことを確認する。 ・長さの学習を踏まえ、端を揃えて表すことを確認する。 ・好きなお菓子アンケートの結果を、MetaMoJi Classroom3 にまとめる。	ものの個数を種類ごとに整理し、簡単な絵や図に表すことができる。 【知識・技能】 データの個数を分かりやすく表す方法を考え、説明している。 【思考・判断・表現】
第２時 本時	・好きなお菓子アンケートの結果を MetaMoJi Classroom3 に表した絵グラフを見て、個数の多少を比べたり、個数を読み取ったりする。 ・複数のクラスの結果を表した図を見て、結果を比べる。 ・お菓子をプレゼントするなら６年１組、２組のどちらを選ぶか絵グラフを見て考える。	複数の図を見て、データの個数を比較することができる。 【知識・技能】 データの個数を簡単な絵や図を用いて表すことのよさを感じ、今後の生活に生かそうとしている。 【学びに向かう力】

★本時の展開（１／２時間）

学習の流れ	主な学習活動と内容（子どもの反応）	支援や情報活用のポイント ☆：情報活用能力のポイント
導入 (5分)	◎前時のふりかえり(整理するための工夫)をする。 ・数が数えやすくなった。 ・種類が見やすくなった。 ・絵の大きさがバラバラで数を比べにくい。 ・縦や横を揃えて並べればいい。 ・1つずつの絵の大きさを揃えられないかな。	MetaMoJi Classroom3 の共有機能を使い、前時の復習をする。
展開 (30分)	どんなことがわかるかな。 ◎第1時で整理した絵グラフを提示し、分かることを読み取る。 ・〇〇が1番多い。 ・〇〇が1番少ない。 ・同じ数のものがある。 ・〇〇の数は〇。 ◎MetaMoJi Classroom3 の別のクラスの結果を操作し、整理する。 ◎2つのクラスの結果を比べ、分かることを読み取る。 ・チョコレートは〇組のほうが多い。 ・アイスは〇組のほうが多い。	ばらばらなものを整理することによってその特徴を読み取ることができることに気づかせる。 【整理分析】 「もし・・・」という仮定の考えを引き出す。
まとめ (10分)	◎分かったことややってみたいことを考える。 ・もっとたくさんのクラスの結果を比べたい。 ・他のアンケートを取ってまとめてみたい。	整理することのよさを感じさせ、他の単元や教科にも関連付けられるようにする。 【まとめ・ふりかえり】